

引き続き、経済団体の代表等が壇上に上がり、鏡開きが盛大に執り行われ、株式会社商工組合中央金庫秋田支店長辻憲一氏の乾杯のご発声で開宴し、和やかに新年を祝いました。



【橋口秋田県副知事】



【村岡敏英氏】



【中泉松司氏】



【賀詞交歓会の様子】

## 2014新春経営トップセミナーを開催！

『これからどうなる!? 秋田の進路を考える』 読売新聞特別編集委員 橋本 五郎 氏



【講師の話に熱心に耳を傾ける参加者】

新春賀詞交歓会に先立ち、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を講師として、新春経営トップセミナーを開催し、会員組合の役員等約200名が参加しました。

セミナーでは、『これからどうなる!? 秋田の進路を考える』をテーマに講演が行われ、橋本氏は、政治記者としての体験を交えながら、都知事選挙や安倍政権の経済政策等について語り、現在の政治状況については、「地方の再生なくして国の再生はない」と持論を展開しました。また、政治の役割については、出身地の三種町鯉川に創設した「橋本五郎記念文庫」について触れながら、「地元には何か恩返しをしたいという気持ちがあり、それを実行に移した。自分は東京に出稼ぎに行っているという認識でいる。秋田のために何ができるかをもっと考えるべきである。」と述べ、さらに、「私の母もそうであったが、地方には一人暮らしの高齢者が多い。そのような人たちを大切にするような、もっと思いやりのある心の政治を行うべきである。」と笑いを交えながら述べました。参加者は、熱心に聴講し、大変有意義なセミナーとなりました。



【講演する橋本五郎氏】



【セミナーの様子】